

2023（令和5）年度

音楽学部総合型選抜実技課題

試験日：2022年10月8日（土）

神戸女学院大学

総合型選抜実技課題

※実技試験は暗譜(別途指示のある場合は除く)とする。
※受験曲目カード提出後の曲目変更は認めない。

器楽専攻

ピアノ

課題曲 : 10分程度の自由曲

オルガン

課題曲 : 自由曲1曲
楽譜を見て演奏してもよい。楽器は試験前に試奏できる。
アシスタントが必要な場合は事前に音楽学部事務室に連絡すること。

チェンバロ

課題曲 : 10分程度の自由曲(複数曲演奏可)
楽譜を見て演奏してもよい。楽器は試験前に試奏できる。

ハーブ

課題曲 : 自由曲1曲

ヴァイオリン

課題曲 : 自由曲1曲

ヴィオラ

課題曲 : 自由曲1曲

チェロ

課題曲 : 自由曲1曲

コントラバス

課題曲 : 自由曲1曲

フルート

課題曲 : 自由なエチュード(練習曲)1曲と自由曲1曲

オーボエ

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

クラリネット

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

バスクラリネット

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

ファゴット

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

弦楽器・管楽器・打楽器の実技試験での伴奏は不要。無伴奏で行う。

ホルン

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

トランペット

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

トロンボーン

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

ユーフォニアム

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

チューバ

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

サクソフォーン

課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)
*ソプラノ、アルト、テナー、バリトンのいずれの楽器でも受験可能。

打楽器

(1) 小太鼓

基本打法

i) Two stroke roll. ii) Five stroke roll.

以上2つの基本打法より当日指定する。

(2) 下記のうちどちらか1曲を選択

① 小太鼓 課題曲 : A.J.Cirone : 50 Studies for Snare Drum より 任意の1曲
(小太鼓の課題曲は楽譜を見て演奏してもよい。)

② マリンバ 課題曲 : 自由曲1曲 (エチュードを含む)

弦楽器・管楽器・打楽器の実技試験での伴奏は不要。無伴奏で行う。

声楽専攻

課題曲：自由曲2曲

※注意事項

歌唱はすべて暗譜による。

歌詞はいずれも原語を用いること。

なお、オペラのアリアは原語・原調とするが、とくに慣例のあるものはそれによってもよい。

受験曲目カードに記入し、楽譜を提出すること。

声楽実技の伴奏者は本学で用意します。

ミュージック・クリエイション専攻

主専攻課題

口頭試問

願書と共に以下を提出のこと。

(1) 創作曲の楽譜1部

作品についての簡単な説明をつけること。*様式・字数任意

(2) 小レポート1枚

「これまでの音楽経験、作曲・編曲経験について、また、これから大学で専門的に学びたいと思っていることについて。」*様式任意・400～600字程度

※上記課題について質問がありましたら、本学音楽学部にお問い合わせください。

舞踊専攻

舞踊実技

①自由課題

クラシカルバリエーション、もしくは受験者自身により振り付けされたダンス、または2000年以降に振り付けされたコンテンポラリーダンス、モダンダンス、キャラクターダンス(民族舞踊含む)、ジャズダンス、ヒップホップの中から、受験者が自己を表現するために最も適すると思われる踊りを選び、2分以内の発表をする。

音源はCD、またはMDとする。受験者は当日使用するCD、MDを持参すること。

また、無音で演じることも可とする。レオタード、タイツを着用。シューズは自由(素足でも良い)。

②指示課題

受験者のバレエ、コンテンポラリーダンス、モダンダンスなどの舞踊全般にわたる可能性を見極めるための試験。舞踊経験が長い者、短い者、また現時点での技術の完成度を見定めるものではなく、舞踊を専攻するための肉体的かつ精神的可能性をみることを目的とする。

試験はグループによって行われ、課題は試験当日指定する。

レオタード、タイツを着用。バレエシューズ使用のこと。

